記載例

徴　収　猶　予　申　請　書

申請書を提出する日を記載してください。

令和２年　８月　３日

神奈川県　　事務所長殿

所管の県税事務所等を記載してください。

郵便番号　○○○－○○○○
住（居）所又は所在地　○○市△△町×－×－×
氏名又は法人名及び代表者氏名　○○　○○
個人番号又は法人番号　○○○○○○○○○○○○○○
電話番号　○○○○－○○－○○○○

次のとおり徴収猶予を申請します。

納付又は納入をすべき徴収金	納税通知書番号又は登録番号	年度	期別	税目	納期限	税額	延滞金	加算金	滞納処分費
	○○○○○○○○	２	１期	個人事業税	R２・８・31	円 106,000	円	円	円
	○○○○○○○○	２	２期	個人事業税	R２・11・30	105,000			
	計					211,000			
納付又は納入をすべき徴収金のうち猶予を受けようとする金額						191,000			

猶予該当事実の詳細	親族の病気に伴う治療費、入院費による資金難
一時に納付又は納入をすることができない事情の詳細	個人で飲食店業を営んでいるが、親族が病気にかかり、入院治療を余儀なくされた。そのため日々の運営費に加え、入院費、治療費を捻出する必要がある。 売上金等の収入すべてを県税の納付に充てた場合には、入院費、医療費の支払いができない状況になる。
猶予を受けようとする期間	令和２年９月１日から令和３年６月30日まで
担保の種類、数量、価額及び所在等（担保を提供することができない特別の事情がある場合は、その事情）	猶予を受けようとする県税が100万円以下又は、猶予を受けようとする期間が３か月以内の場合は記載不要です。
納付又は納入の方法	一括納付（納入）　・　分割納付（納入）

納付又は納入の計画								
回	年月日	金額	回	年月日	金額	回	年月日	金額
1	２・９・30	円 20,000	5	３・１・29	円 20,000	9	３・５・31	円 20,000
2	２・10・30	20,000	6	３・２・26	20,000	10	３・６・30	11,000＋延滞金
3	２・11・30	20,000	7	３・３・31	20,000	11		
4	２・12・28	20,000	8	３・４・30	20,000	12		

備考　１　地方税法第15条第２項（賦課決定等の処分の遅延等による徴収猶予）の規定による申請の場合には、猶予該当事実の詳細の欄は、記入する必要はありません。
２　徴収の猶予を受けようとする金額が100万円を超え、かつ、その期間が３月を超える場合には、担保の種類、数量、価額及び所在等の欄は、必ず記入してください。